

ARCserve HA構築・運用のツボ ～ 3つのポイント

1 最適な切り替え方法を選択すべし！

2 切り替えにかかる時間を理解すべし！

3 スイッチオーバー後の切り戻し手順を理解すべし！

3 スイッチオーバー後の切り戻し手順を理解すべし！

マスターサーバ障害時のスイッチオーバーフロー

自動

手動 (ワンクリック)

① サーバの生存確認 (ping監視)

② サービスの停止を確認

③ タイムアウト

④ サービスを再起動

ボタンを押す

スイッチオーバーの実行

⑤ マスタの非アクティブ化

⑥ レプリカのアクティブ化

ユーザのアクセス開始

物理的な障害などでマスタ(本番)サーバが停止してしまうと、この作業の一部ができない

スイッチオーバー後、マスターサーバ復旧時に、手作業で非アクティブ化の作業が必要になる

手作業で試す、Active Directory環境でのマスタ非アクティブ化処理

スイッチオーバー後、リバーズレプリケーションを開始するまでの手順

Step1: マスタサーバをネットワークから外します

Step2: マスタサーバを復旧します

Step3: マスタサーバをドメインから外します(ドメイン環境の場合)

Step4: マスタサーバのコンピュータ名に「-RHA」を付けます

Step5: マスタサーバをネットワークに接続します

Step6: マスタサーバをドメインに参加させます(ドメイン環境の場合)

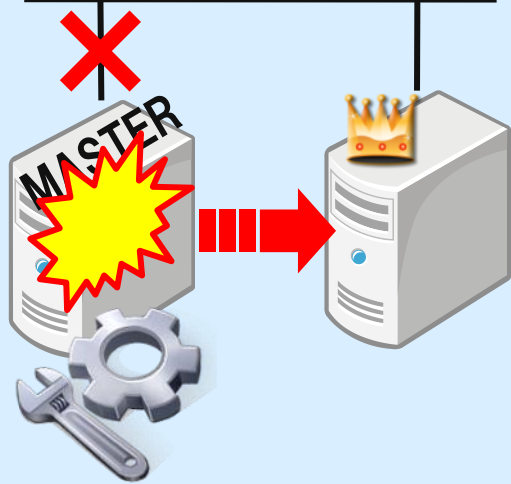
Step7: リバーズレプリケーションを開始します

スイッチオーバー後、リバースレプリケーションを開始するまでの手順

フェーズ1: スwitchオーバー発生

ドメイン環境

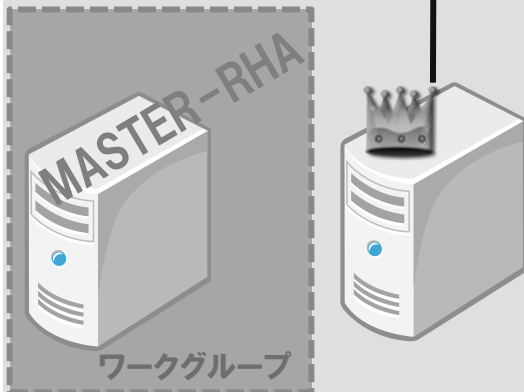
Step1: マスタをネットワークから外す



Step2: マスタを復旧

フェーズ2: マスタの非アクティブ化

ドメイン環境



Step3: マスタをドメインから外す

Step4: マスタのコンピュータ名に「-RHA」を付ける

フェーズ3: マスタの復帰

ドメイン環境

Step5: マスタをネットワークに接続する



Step6: マスタをドメインに参加させる

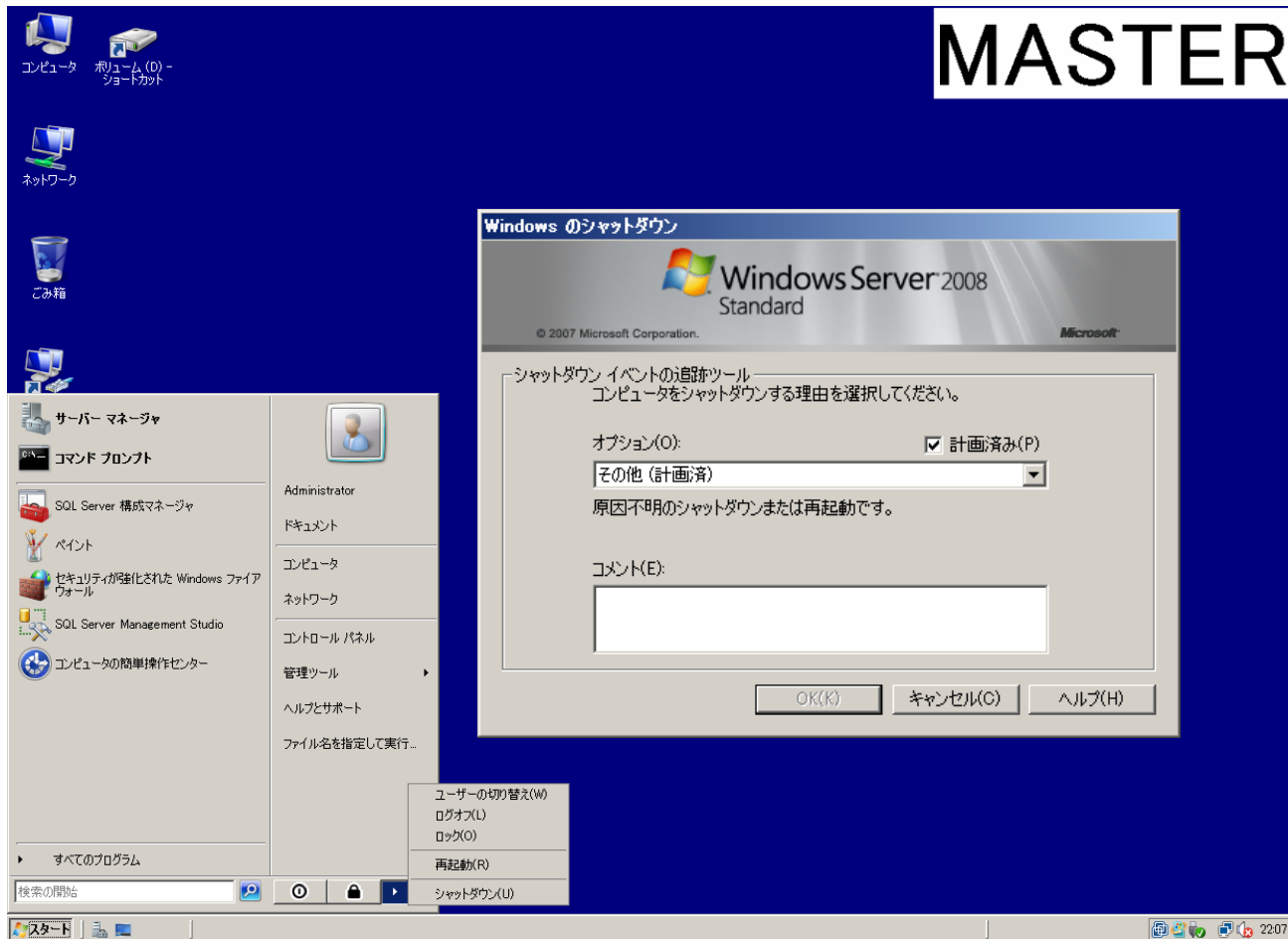
Step7: リバースレプリケーションの開始

マスタサーバをシャットダウンし、スイッチオーバーが実行されるまで待ちます。

スイッチオーバーが完了した後、マスタサーバをネットワークから切断します。その後、マスタサーバを起動しています。

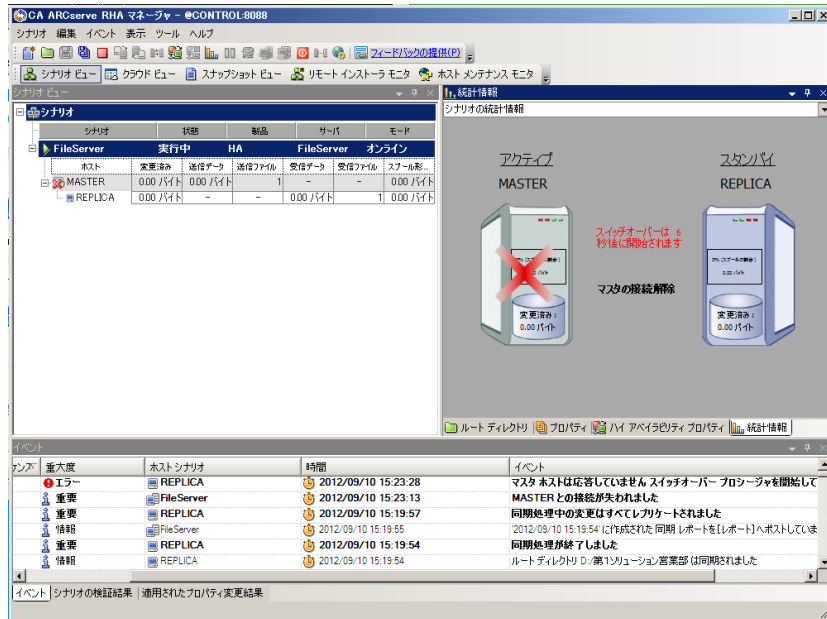
マスタ停止による自動スイッチオーバー

物理的な障害に見立て、マスタサーバをシャットダウンします。シャットダウンが始まったら画面を管理サーバに切り替えます。



マスタ停止による自動スイッチオーバー

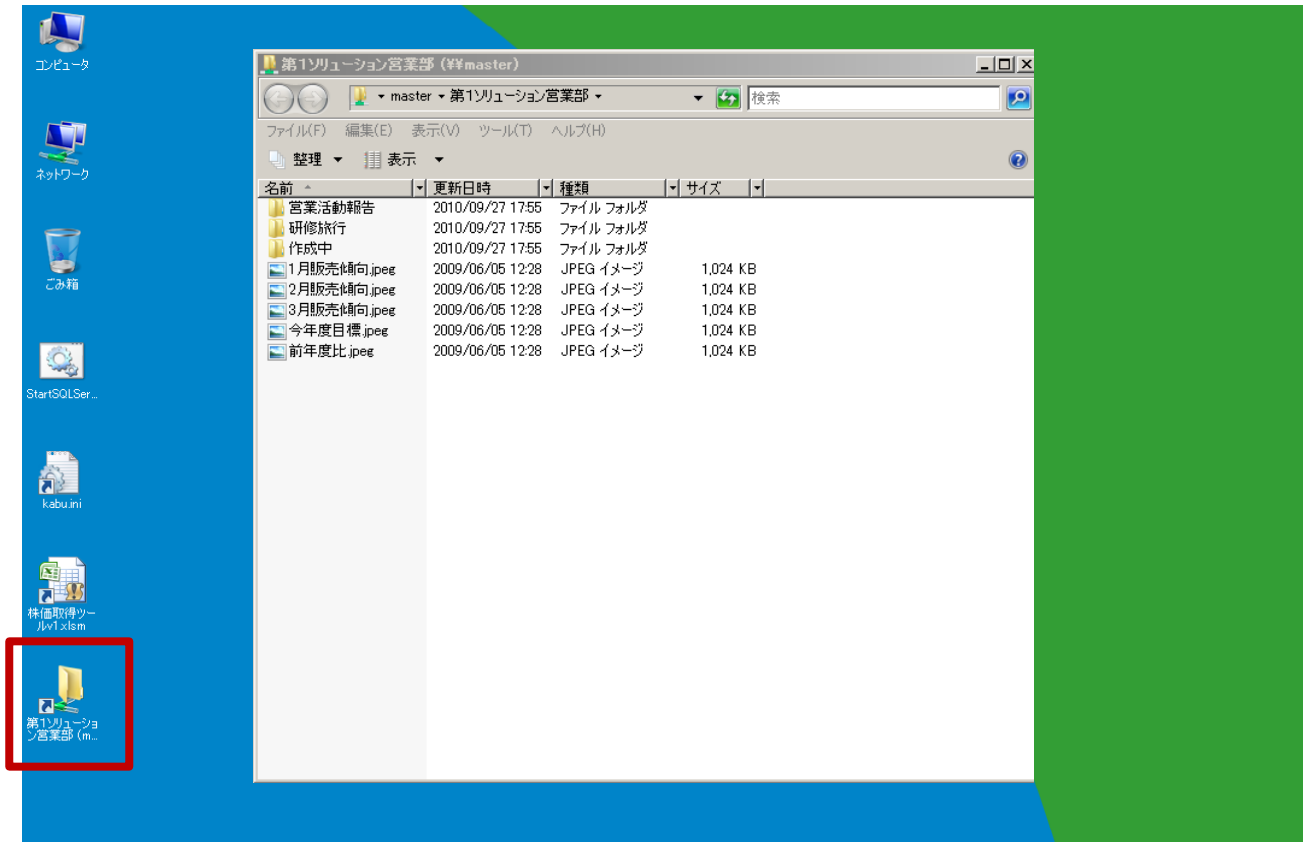
スイッチオーバーが実行されるまで待ちます



ID	シーケンス	重大度	シナリオ	時間	イベント
SR00315	98	重要	REPLICA	2012/08/07 18:29:16	シナリオは停止しています。バックアップシナリオおよびスイッチバックを許可を開始するには、シナリオを再度実行してください。スイッチオーバーが完了しました。ホスト REPLIC は現在アクティブになっています。
SR00314	97	重要	REPLICA	2012/08/07 18:29:15	共有を有効にしています。
IR00300	96	情報	REPLICA	2012/08/07 18:29:15	MASTER に接続できません。接続を試行しましたが、確立されずタイムアウトしました。
IR00298	95	情報	REPLICA	2012/08/07 18:29:15	HAReboot コマンドを 192.168.0.10 に送信できません。(25000)
EM00166	94	エラー	ファイルサーバ	2012/08/07 18:29:15	ネットワークトラフィックは正常にリダイレクトされました。
ER00325	93	エラー	REPLICA	2012/08/07 18:29:14	DNS は正常にレプリカにリダイレクトされました。
SR00294	92	重要	REPLICA	2012/08/07 18:28:53	
IR00281	91	情報	REPLICA	2012/08/07 18:28:53	

イベント | シナリオの検証結果 | 適用されたプロパティ変更結果

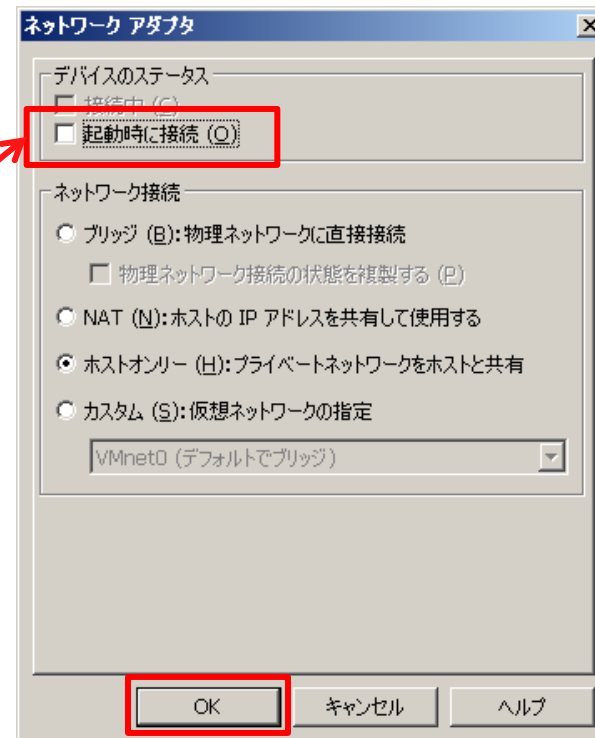
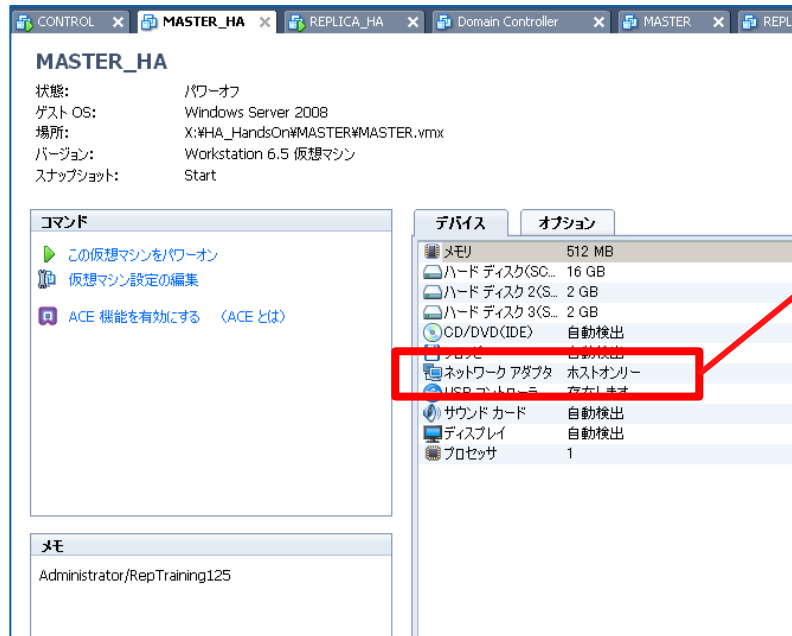
マスタ停止による自動スイッチオーバー



自動スイッチオーバー後レプリカが再起動したら、管理サーバ上の「第1ソリューション営業部 (¥¥Master)」ショートカットを開き、これまで通り共有フォルダが使用できる事を確認します。

マスタ停止による自動スイッチオーバー

切り戻し作業の準備のため、マスタサーバに画面を切り替えます。
VMware Workstation画面から[デバイス] - [ネットワーク アダプタ]
をダブルクリックし、[ネットワーク アダプタ]画面で[起動時に接続]
のチェックを外します。[OK]をクリックし、画面を閉じます。



ネットワーク切断中